

蝦夷援護



ごあいさつ

新年度を迎えるにあたり一言挨拶を申し上げます。

法人は平成元年以降毎年大きな改善を進めてまいりました。職員総数も今年度268名となり北広島市内でも大きな福祉事業体となりました。障がい福祉の支援事業では63年の歴史を積んで参りました。法人独自の一貫した支援システム、ライフサポートシステムを確立し、利用者満足・家族満足を追求し個性を大切にした、心をこめた支援を行う専門家として更なる支援強化を図ってまいります。

また、北広島市でも地域福祉支援の充実が求められる中、これから社会福祉法人の役割として本来事業のほか地域社会への何らかの貢献も求められています。北ひろしま福祉会は共生社会を目指して、市民参加型の事業(市民の郷構想)を新たに組み、誰もが住み良い街づくりを目指し取り組む所存です。

法人において今年は更なる躍進の第三期事業改革推進の岐路といえる年になるとを考えます。多くの市民とのかかわりの中から互いに共生できる社会を目指し、全ての人達が幸せに暮らせる事を祈りながら一年過ごせたらと願います。

総合施設長 奥田 誠

私たちは、利用者満足・家族満足を追求し、個性を大切にした、心をこめた支援を行う専門家です。

私たちは、心と体の成長を基本に、生涯寄り添いながら生きる力を育む支援を行う専門家です。

そこで、私たちは相手をよく**知る**支援、「**ライフサポートシステム**」を実践いたします。

「**ライフサポートシステム**」5本の柱
~Knowing your life~



私たちの支援スタイルは、「5つの大切」に思いを込め、日々の生活中における様々な表現を最大限理解した、相手を「**知る**」事を基本に実践します。

総合支援センターの支援システム



平成24年度 北ひろしま福祉会 支援システム概要

居住支援

施設入所支援

- ・とみがおか(定員80名)
- ・共栄(定員80名)
- ・短期入所事業
- ・日中一時支援

地域支援部 グリーンパーク北ひろ

- ・共同生活介護・共同生活援助(一体型)
 - …14箇所(定員84名)
- ・福祉ホーム(北広島市地域生活支援事業)
 - …ハーモニー(定員20名)
 - …ほたる(定員5名)

日中支援

生活介護(日中活動支援)

- ・とみがおか(定員80名)
- ・共栄(定員80名)

北広島セルプ(多機能型 60名)

- ・北広島セルプ
- ・ガンバ

就労継続支援B型(定員54名)

就労移行支援(定員6名)

北広島デイセンター(多機能型55名)

- ・北広島デイセンター
- ・いんくる

生活介護(定員40名)

就労継続支援B型(定員15名)

就労センタージョブ(多機能型40名)

- ・まんぞく屋
- ・ヒロパン
- ・あぐり
- ・ステップ

就労継続支援B型事業所(定員10名)

就労継続支援B型事業所(定員10名)

就労継続支援B型事業所(定員10名)

就労移行支援事業所(定員10名)

相談支援事業所

めーでる

- ・指定特定相談支援事業
- ・地域生活支援事業
(就労相談、生活支援強化型)
- ・第1号職場適応援助者事業

法人本部

総務

- ・請求事務
- ・会計処理

利用相談

- ・法人内サービス利用相談
- ・利用申請、契約
- ・各種制度相談

居宅介護等事業所 フィットマン

- ・居宅介護
- ・行動援護
- ・日中一時支援
- ・移動支援 等

就労への取り組み～チーム支援について

通所事業所《北広島セルプ》《就労センタージョブ》で取り組んでいるチーム支援では、利用者1人の方に対して複数の機関で就労へ向けての支援を行います。主な支援内容は、障害者職業センターやハローワークとの連携です。

障害者職業センターでは、利用者さんとのカウンセリングの中で生活歴、障害状況等をまとめ、心理検査や職業適性検査を行い、職業評価をします。また、ハローワークでは、求人検索の仕方、応募書類のアドバイス、模擬面接等の支援を受けることができます。

今年度は《北広島セルプ》《就労センタージョブ》より、計15名の方が一般就労へ結びつきました。今後も利用者さんにより満足いただける支援を心掛けていきたいと思います。

一般就労者へのインタビュー



齐藤淳一さん

- ・平成23年10月1日より、
株式会社北海産業正式雇用。
- ・お仕事内容:建築資材の洗浄など
- ・勤務時間:9:00～15:00
- ・北広島セルプ(就労移行支援 ガンバ)を利用していました。

Q1.お仕事をしていて、やりがいや楽しいことは?

⇒やりがいは、ガードフェンスやコーンなどをきれいに洗うことです。楽しかったことは、社員旅行で定山渓へ行ったことです。職場の人たちが優しく接してくれていることが、ありがたいと思うし嬉しいです。

Q2.お仕事をしていて、大変なことは?

⇒ストレスもたまってないし、今は特にないです。

Q3.北広島セルプを利用して役立ったことは?

⇒セルプで掃除の仕事をしていたので、それが今の洗浄の仕事に生かされているなと思います。

Q4.今後の目標を教えてください。

⇒人に(仕事を)教えられるようになります。

Q5.一般就労を目指している方々へ、アドバイスやメッセージをお願いします。

⇒アドバイスは、まじめに仕事をして挨拶をしっかり身に付けること、仕事で間違ってしまったときちゃんと報告することだと思います。失敗もあるけど、チャンスがあれば色々と挑戦するべきだと思います。

齐藤さんは北広島セルプと一般就労の違いとして、言葉づかいの違いをあげていました。また、『今の仕事が好きで、これ以上の職場はないから続けていきたい。』とお話ししてくださいました。



両者とも、とても良い表情でインタビューに答えてくださいました。今回のお話は、一般就労を目指している方々へのアドバイスになること思います。お忙しい中、ご協力ありがとうございました!



田村丈夫さん

- ・平成23年6月1日より、社会福祉法人
北ひろしま福祉会(まんぞく屋)正式雇用。
- ・お仕事内容:お弁当・食品製造、レストラングリーンパークでの業務
- ・勤務時間:8:30～15:30
- ・就労センタージョブ(就労移行支援 ステップ)を利用していました。

Q1.お仕事をしていて、やりがいや楽しいことは?

⇒お弁当の盛り付けが楽しいです。一緒に働いているみんなと仲良く仕事できることが楽しいです。

Q2.お仕事をしていて、大変なことは?

⇒(レストランでの)接客が難しいです。メニューのオーダーを間違えないように気付けています。

Q3.就労センタージョブを利用して役立ったことは?

⇒ジョブにはいろんな人がいたので、人の接し方がとても勉強になりました。

Q4.今後の目標を教えてください。

⇒職員さんに教わりながら、料理の味付けをやってみたいです。

Q5.一般就労を目指している方々へ、アドバイスやメッセージをお願いします。

⇒アドバイスは、挨拶をしっかりとすること、わからないことがあったら職員さんにわからないところを聞いて、間違ったら正直に言うことです。職員さんの仕事を見て覚えることも大事です。怒られても良いから、頑張ろうという気持ちを持って頑張ってほしいです。

田村さんは、お弁当やレストランでの盛り付けに自信を持って取り組んでいるようです。お仕事をする中で、『つらいこともあるけど、楽しいこともありますから一生懸命頑張りたいです。たまに怒られるけど、楽しいです。』とお話し下さいました。



DCクリスマス会

今年のクリスマス会は移転した本部の建物から程近い中央公民館で開催されました。クリスマス会にはコンサドーレサンタ隊が参加してくれて、ダンスパフォーマンスやPK対決などで大いに盛り上がりました。また、昼食時には1年間のデイセンターの活動の様子をスライドショーで上映して、ご家族の方にも普段の活動の様子を知って頂くことができました。午後には新人職員による出し物で、利用者さんも一緒に歌ったり、踊ったりと楽しいクリスマスの時間を過ごしました。



そば打ち

蕎麦打ち会は、利用者さんが自ら種をまき、育てて収穫した蕎麦を使って開催しました。ご家族の方にも参加して頂き、北広手打ちそば愛好会のご指導のもと蕎麦打ちを行いました。自分たちで育てた蕎麦をみんなで味わい、利用者の皆さん満足げな表情でした。



ミルトクリスマス会

ミルトクリスマス会は、午前中は市内のショッピングセンターに洋服を買いに行くグループと、クリスマスアートでデコレーションするグループに分かれて行いました。昼食はいつもと違った雰囲気のクリスマス弁当をみんなで食べて、午後からはおしゃれをしてプロマイド撮影を行ったり、普段のミルトの様子をスライドショーで上映しながらご家族の方も一緒になって、クリスマス会のひとときを満喫しました。



とみがおかクリスマス会

とみがおかのクリスマス会は、寒い季節だがホット（暖かい）な気持ちを感じてほしい、クリスマス会の空間が利用者さんやご家族にとってほっと落ち着ける環境になってほしいという思いを込めて「～ほっとクリスマス～」というテーマで開催されました。

ピンゴ大会をしたり、DVDを観賞しながら近況を報告し合い、家族団らんの時間を過ごしました。また、新人職員とMOONSHINEさんのコラボレーションによる歌とダンスとバンド演奏で、会場全体が一体となって盛り上りました。

クリスマス会の最後にはサンタクロースより利用者さんにプレゼントが配られ、笑顔あふれるクリスマス会になりました。



共栄クリスマス会

共栄のクリスマス会では午前中は「もしも浦島太郎が玉手箱を開けたら!?」という職員による演劇が披露されました。演劇の終わりにはきよしのズンドコ節を職員と利用者さんが一緒に歌って踊って盛り上りました。

昼食はクリスマス会の為に考えられたクリスマスオードブルをご家族の方と一緒に味わいました。午後にはプレゼントをもらったり、コーヒーを飲みながらケーキを食べたり、SHINEさんのバンド演奏を聴いたりと参加者全員でクリスマスの特別な雰囲気を味わいました。



第44回施設開放事業 開催

12月28日～30日の3日間、毎年恒例となっている施設開放事業が開催されました。1日目は小・中学生を対象とした内容で、黒い画用紙に折り紙やフェルトなど色々な素材を貼っていく貼り絵作りと、体を動かすレクリエーション“毛布リレー”は大いに盛り上りました。2日目は、そば作りが体験できる「ふれあいファーム岩本農場」と、生キャラメル作りとチューブ滑りの雪遊びができる「ノーススノーランド」の2コースに分かれて外出しました。3日目は、大人気のプール外出「水の王国ラグーン」に出掛け、ウォータースライダーやスプラッシュリバーを楽しみました。

今回もご参加いただいた皆様やボランティアの方々のご協力で無事成功することができました。今後も楽しい思い出を作っていただけるような事業にして行きたいと考えておりますので、夏と冬年2回の実施をお楽しみに☆たくさんのご参加をお待ちしております。



新規ケアホームあさひ開所

新築のケアホームが4月、市内朝日町5丁目に開設されます。ホームの名称は住所からとて“あさひ”となりました。定員10名、男性のホームです。

今回の開設にあたっては、ご家族の意向をふまえ地域スタッフと打ち合わせを何度も重ねてきました。ご家族から頂いたアドバイスを取り入れ、障がいが重たい方でも安心して暮らせるように、避難口を2か所設けたりスプリンクラーを設置する等の配慮がなされたホームとなりました。

“あさひ”的開設で、ケアホーム・グループホームは市内に14か所になります。体験利用部屋もご用意していますので、お気軽にご相談・ご利用ください。



☆ホーム名を改称します☆

上記内容に伴い、2か所のホーム名を改称します。

○いなほ→**ほまれ**

ほまれには『栄えて欲しい』意味を込めました

○あさひ→**きずな**

北広島市民との『絆を大事にしていく』意味を込めました

北広島福祉ショップ『ふゅーる』1周年 クラーク博士グッズで販売促進

昨年JR北広島駅隣のエルフィンパークに開設された福祉ショップ『ふゅーる』が4月5日で1周年を迎えます。

市内外の11福祉団体が各施設で製造した食品や工芸品、手芸品などを販売しており、ショップとしての売上総額は900万円を超えるました。当法人『あぐり』のパンの売上げが9割を占めますが、店舗が動線から離れたため開設前に比べて3割以上の減収となり苦戦しています。

1周年を機にお客様に店に立ち寄っていただけるようにと北広島ゆかりのクラーク博士をテーマにした商品を各団体に制作依頼しており、4月5日～7日は『ふゅーる』で1周年フェアを予定しています。記念品なども配布予定ですので、ご来店お待ちしております。



Information

編集後記

昨年の8月に法人本部を移転して早いもので8ヶ月が経とうとしています。屋上には大きな緑の法人の看板があり、近隣の方にも周知されてきたようです。今後とも地域に根差したサービスを展開していくたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

発行 社会福祉法人 北ひろしま福祉会

〒061-1123 北広島市朝日町4丁目4番地11
電話 011-373-8809(代表) FAX 011-373-8673
<http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>
E-mail: honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp